

第60回（平成25年度第1回）番組審議会議事録

開催日時：平成25年5月20日（月）午前10時00分～11時30分

会 場：西宮市職員会館 第1中会議室

1. 出席者の状況
- | | |
|------|-----|
| 委員総数 | ：7名 |
| 出席委員 | ：6名 |
| 欠席委員 | ：1名 |

放送事業者側出席者	代表取締役社長	：1名
	ディレクター	：1名
	統括部	：1名
	西宮市広報課	：1名

2. 議事に入るまでの経過

事務局より、定時となったので審議会に入る旨の発言の後、委員長に議長として議事進行を依頼。

議長は第60回番組審議会を開催する旨を述べた後、社長に開催にあたっての挨拶と放送事業者側の出席者の紹介を求めた。

社長は委員の出席に謝辞を述べた後、会社側より出席する制作ディレクターと統括部の、および西宮市広報課を紹介し、各々挨拶をした。

続いて議長は本日の出席状況の報告を事務局に求めた。

事務局は委員7名中現在4名が出席、2名が遅れて出席する旨を述べ、過半数を満たしており審議会が有効に成立する旨を報告した。

3. 議題

(1) 番組の審議

議長は、本年度第1回目の番組審議会を開催し、議事次第に従い議題の1番、番組紹介に移る旨を示した。本日の審議対象番組は「YOKOSO! 大規模修繕」であり、議事次第の通り「番組内容の説明」と「テープによる番組紹介」を一括提起するよう事務局に求め、質疑応答は「番組内容の説明」と「テープ番組紹介」の終了後に一括して受ける旨を委員に述べた。

[ディレクターによる番組内容の説明]

ディレクター

本日は今年1月より始まった30分番組「YOKOSO! 大規模修繕」を審議して頂きたい。

マンションは10年に1回大規模修繕というものがあり、その問題に焦点を絞った番組。

“マンション大規模修繕協議会”が提供して下さっている。本日は5月15日放送分を審議して頂く予定でお知らせしていたが、ご出演頂いているマンション大規模修繕協議会兵庫県東支部長の伊藤勝さんが入院され、5月15日は代役の方のご出演となったため、急遽5月8日放送分をお聞きいただくようご了承願いたい。

[カセットテープによる番組紹介] (平成25年5月8日金曜日放送分)

[番組に関する意見交換]

議 長

番組を聞いて頂いたが、これからご意見交換に入りたい。質問・意見をどうぞ仰って下さい。まず、この番組は何回続いているのか。

ディレクター

1月から始まったので15回以上やっている。元々3月までは15分番組だったが、4月から30分番組へと長くなり、間に曲を挟んだりしている。

議 長

テーマは予め決まっているのか。

ディレクター

そうです。この番組が始まったきっかけは出演者の伊藤さんの持ち込みで、伊藤さん達はマンションの大規模修繕について毎月セミナーを開いているが質問が多く、それならラジオで自由に聞ける環境を作ろう、セミナーをラジオにしておこうという事だった。テーマはマンションに関する事に統一されている。

議 長

では、今回は耐震について、次は水回りについて、今回は化粧についてなどという分け方はないのか。

ディレクター

そういった分け方よりマンションの管理組合の運営の仕方、コミュニケーションなどに関するテーマが多い。

議 長

最後の方で「電話を下さい」というメッセージがあったが、たくさんかかってくるか。

ディレクター

たくさんではないがかかってくる。しかし「個人的にこうしたいんですが」といったプライベートな事の質問だとラジオでは取り上げられないので、そういったものは伊藤さんが直接個別に連絡を差し上げている。取り上げられるものはラジオで流している。

委員

街中たくさんマンションを改築しているが、そういったところへ取材へは行かないか。うちの近くの70軒のマンションでも改築しており、改築の為の管理組合費を積み立てていたが、老朽化が進みその費用が管理費ではまかなえず、地元の自治会を脱会してその費用にあてるといふ事例があった。

委員になってみると大変な事が多いようなので、あまり個人的な事は詳しくは言えなくとも実例を挙げて「こういう事は前もって気をつけた方が」といった呼びかけなどをしたらどうか。

ディレクター

仰る通りで、伊藤さん自身が管理組合の相談を受けており、いろいろな相談の中でもやはりお金の問題が多く、今は出来たばかりでどこも壊れていないが、10年20年経ったらどれくらいお金がかかるのかという予算組が素人には分からず、そういった相談が多いとのこと。実際にお金が足りなくなったという事例もたくさんあり、それならこうしていこう、という解決策を示しているそう。

番組ではそこまで突き詰めた事までは出来ていないが、今後そのような事が出来たらと思っている。

委員

コミュニケーションに力を入れているマンションも結構あるようだ。あるマンションでは芦屋の花火がある時は集会所に集まってみんなで花火を楽しむなど。かと思えば隣が誰か分からず、表札を出していなければ住んでいるのかどうかも知らないというマンションもあるらしく落差が大きいと思う。

議長

他のご意見は。

委員

番組は協議会の持ち込みだとの事だが、スポンサーの「マンション大規模修繕協議会」のバックグラウンドがよく分からない。コンサルタントのような団体だと考えてよいか。特にメーカーさんがバックについているという訳ではないのか。

ディレクター

そうです。リフォームをやっている会社の代表が集まってやっている。

委員

そういうコンサルタントの全国の会のようなものか。

ディレクター

そうです。

委員

番組の主旨はすごくいいと思うが、番組として聞いたところではトークテーマが分かりにくい。いろいろなテーマが小出しで出てくるので聞いている方は散漫になる。大きなテーマを立ててその日に集中してやった方が聞きやすいのではないか。

委員

大規模修繕は10年に一度は必ず訪れるとレジュメに記されているので、10年に一度は全体のリフォームのことだと思うが、後半では一つ一つのリフォームについて話していたと思う。

私は長期間マンションに住んだ事がないので、外壁を塗り直すとか排水管を補修するといった経験はあるが、老朽化したものを修繕するという経験がなく理解しにくいテーマ。視覚に頼りたいテーマをラジオで聞くため真剣に聞かないと分からないので結構しんどいと感じた。

委員

最後に「何か質問は？」と聞いていたのは、次のテーマにこんな事を取り上げてほしいというもの以外に今日の話の中でもうちょっと詳しく聞きかせてほしいという受け付けもあるのか。

ディレクター

勿論、それもあります。

委員

生活に密着しているテーマなのでマンションにお住まいの方は興味を持って聞かれるだろう。前回や前々回の審議会で取り上げた番組と違ったタイプの番組で、これも面白く聞いていた。

もっと反響があって双方向に「こんな事が聞きたい」という反応があれば番組自体も盛り上がるだろう。問い合わせがあるとは思いますが、もっとやり取りがあって活性化出来るような工夫が何かないかと思う。一方的に発信するだけでなくリスナーの意見を聞きながら双方の意見が生きる部分を入れてほしい。

委員

マンションの事は分からないが、私の家も10年で壁を塗り替え、建ててから随分経ったので少しずつ補修をしている。うちの場合は建てた業者に頼まないといけないので業者を選べない。かかる金額が他と比べて高いのかも分からないままやっている。勧誘業者もよく来るが、どこが何をしているか分からない。マンションでも個人個人の補修のケースがあると思うが、マンションに限らず一般家庭についても同様の問題があるので取り上げてもらいたいと思った。

委員

お風呂の改修の話をしてしたが、あれは一般家庭とは違うのか。同じ期間で出来るのか。マンションは特別なのか。

ディレクター

専門家でないので分からない。おそらく一般論だと思うので、この番組はマンションについての番組なのでマンションの話をしてしたが、おそらくその辺は出来るのではないか。

委員

出来ますよ。ユニットなどいろいろある。

委員

分譲マンションの場合は出来るが、賃貸マンションの場合は勝手にしてはいけないのか。手すりを付けたいとか。

委員

規約によると思う。

社長

私は震災後に今のマンションに引っ越したが、既に築 30 年以上で今年 50 年になる。古いために構造上専用部分と共有部分の区別がつきにくく様々な問題が出てくる。管理は大事な課題で、今どんどんマンションが建っていて西宮は需要が高いのでまだいいが、空き家がたくさんある上に管理費を滞納されたりということもある。この辺の管理が出来るか出来ないかでマンションがゴーストタウンになるかならないかの分かれ目となると思う。

そのような事を思いながら聞いていたが、テーマ性や次回の予告、運営自体などいろいろ考える部分がある。パーソナリティーは楽しそうに話していたが、その部分についても皆さん思うところがあったのではないかと思っている。委員長はどう思われたか。

議長

自分の職業にほぼ関係ある話。以前聞いた薬剤師会の番組は疑問に思っている事を順を追ってきちんと説明されて内容がよく分かった。

この番組でもマンションの大規模修繕というからには個人の修繕とは違う。市営県営など公共のマンションが非常に老朽化したものと、最近のマンションとは管理状態のタイプも違うので先ずそこから説明して頂き、大規模修繕でやることは大体決まっているのでその説明をしてもらいたい。それにはパーソナリティーとの対談形式より説明形式の方が分かりやすいと思う。個人の改修で「うちのお風呂が漏れるようになってん」と笑えるレベルならいいが、大規模修繕だとやはりテーマが大きく話が違うので、テーマが決まったものを一つ挙げて説明した方がいいと思う。その中で所々楽しい部分があるのはいいと思う。そのような形式の方が分かりやすいとは思う。

議長は他に意見等がないことを確認し、次の「今後の放送等について」に進める旨を述べ、事務局に説明を求めた。

ディレクター

弊社は今年で 15 周年目を迎えたのでいろいろな事業を考えている。先ずは、チラシに掲載されているとおり 6 月 25 日締め切りでさくら FM 公式ロゴマークと公式キャラクターを募集している。今までロゴマークがなかったので 15 周年といういい機会に募集することにした。委員長にもご協力頂いている。詳しくはチラシをご参照のこと。

放送としては「ビートルズ月間」として 15 周年の記念事業を行う。番組ひとつひとつが何かをするというのでなく、さくら FM の番組全体で何かをしようということになっ

た。ビートルズは世代を超えて広く聞かれ親しまれているため、まずはテーマをビートルズに定めて6月をビートルズ月間としている。こちらもちラシを参照頂きたいが、補足として、ビートルズ自体だけでなくビートルズをアレンジしたもの、例えばジャズで聞くビートルズ、クラシックで聞くビートルズなどいろいろ取り上げ、1ヶ月間いつ聞いてもビートルズが聞けるといった企画にしたい。

公式キャラクターについての補足として、キャラクターが決まったら10月以降に名前も募集する予定でいる。

議 長

キャラクターというのはぬいぐるみのようなものか。

委 員

みやたんのようか？

ディレクター

そうなるかどうかは応募作品をみてみないと分からない。

議 長

キャラクターはどのようなところで活躍することになるのか。公開放送とか？

ディレクター

今年は外での活動が多くなるので、その際に出せたらと思う。着ぐるみになったとしてそれを作る予算があるかどうかは分からないが、キャラクターは話題性もあり実際にゆるキャラがたくさん出てきているので、これでさくら FM が広く知られたらいいと思っている。

委 員

着ぐるみは高く、汗だくになるのでクリーニング代もかかるようだ。

議 長

西宮市としてはこのキャラクターが出来たら市内のキャラクター大集合のような事ができるのでは。キャラクターはどのくらいあるのか。

広報課

細かいものも集めたら結構あるらしい。着ぐるみかどうかは別だが。

議 長

今年の市民祭りでゆるキャラコンペをやったらどうか。市長賞を出して。

広報課

今は市内ではみやたんが主流なので難しい。

委 員

今年の5月5日の子供をお祭りする太々祭にたくさんゆるキャラがきていた。今年は6~7 くらいだったが去年は20 くらいきていた。私が住んでいる甲子園口商店街にもきつねのコウちゃんがある。

議 長

ビートルズ特集は公募・意見をまとめてという形式のようだが、さくら FM 側としてはどのような組み立てにしたいか。ビートルズ攻めといった感じか。

ディレクター

そうです。特別番組を企画しており、6月23日 日曜日に生リクエストという形でリクエスト曲を局まで直接持ち込んでもらおうという特番を企画、6月30日 日曜日には6月中に集めたリクエスト曲のベスト10を集計して放送するという特番でビートルズ攻めの企画。どの番組でも何かビートルズの曲をかけているといったふうにした。どこまで出来るか分からないが。軸としては23日と30日の特番ということになる。

議 長

やはりパーソナリティーが入るわけですね。

ディレクター

そうです。

議 長

音楽だったら間にコメントや説明が入るが、これはくっきり「ベスト」だから聞きやすだろう。二人で喋るところもあるか。

ディレクター

そういう時もあるかもしれないが、曲がメインなのでトークだけで終わってしまう事はないと思う。

議 長

ビートルズならたくさん言う事があるだろうから一人できっちりやった方が面白いと思う。

ディレクター

23日は4時間くらいの放送を考えているが、結構なボリュームになると思う。こちらはリスナー参加型なので是非たくさんの方々に参加して頂き盛り上がってほしい。

議 長

リスナーが選ぶのとスタッフが選ぶのをくっつけてみたら面白いかもしれない。

ディレクター

そうですね。上位はかたまりそうに思う。ある程度似てくるのでは。世代によって違うかもしれないが。

議 長

他にいかがか。せっかくの審議会機会なので、いろいろご意見を頂きたい。

委 員

私はパソコンで仕事をしていて、さくら FM のツイッターが画面の隅に出るように設定している。他にも興味があるものを登録していてツイッターの情報が同様に画面に出てくるが、さくら FM さんのツイッターがすごく多い。かけた曲名などもこまめに更新されている。聞いていない時でも興味のある曲が流れていると分かるラジオをつけて聞いている。他の局よりずっと多い。自動的ではなく手作業で入力されているだろうからとても大変だろうけれど、すごくいい事だと思うので是非続けてほしい。

ディレクター

たしかに大変だが同じような意見もあったので続けたいと思っている。Face book もやっており、ゲストの方の写真を載せて目に見える形にしている。

議 長

神戸の人で阪神間を車で移動している人が、車内でさくら FM が聞けるように設定してさくら FM をかけっ放しにしているのだそうだが、その人が「なかなか面白い」と言っていた。だいぶ西の遠くまで入るのですね。

ディレクター

車なら入ります。北の方なら三田方面まで入ります。

議 長

車に乗っている人にも PR する機会があったら是非してほしい。さくら FM の力を神戸三田まで広げて下さい。神戸に FM 放送がある事を神戸の人は知らないのではないか。

ディレクター

震災がきっかけで立ち上がった長田の局は有名。神戸はコミュニティでない大きい局があるので、そちらも聞いているかもしれない。西宮は神戸と大阪の間なので地域情報は神戸でも大阪でも入らないから西宮のコミュニティ局は地域情報をもっと発信していかなければならないと思う。

議 長

他に質問やご意見はないか。このチャンスに是非。

委 員

キャラクターはどうやって公募するのか。

ディレクター

チラシとホームページと公募サイトというものがあるのでそちらにも登録している。

広報課

次の市政ニュースに載せます。市のホームページにも明日から載せる。

委 員

さくら FM のキャラクターはあるものだと思っていた。なかったんですね。

社 長

以前「さくら FM」というニックネームの売り込みをというご意見があった。放送範囲の広い FM もある中でどう広げていくかが課題。委員長が仰ったように車を対象にどれくらいの方々が聞いているか大方の数字をつかんでいこうと思っている。長く乗っていても 30 分くらいだから、その中でどういった放送をしていくべきかも課題。どのくらいの方が、どんな人がさくら FM を聞いてくれているのか、男女別はどうか、世代はどうかなど気になる。

今日の番組審議会でも出されたご意見に感謝していますが、運営全体の事についてのご意見もどんどん伺いたい。

委 員

うちは苦楽園の方面だが、家の中では聞こえにくいのでどこなら聞こえるかいろいろ試してみた。車ならどの位置ならよく聞こえるのか分かってきた。

社 長

西宮はマンションが多く、その陰になって聞こえにくいところがあると聞いている。この話の流れで、わたくしから説明申し上げたい事があるので発言してもよろしいか。

議 長

どうぞ。

社 長

お配りしたチラシをご覧頂きたい。4月から始まっている番組で、毎月第4木曜日晩の8時から10時までの生放送で、パーソナリティー竹之内由加さん（天満の繁盛亭で「大川亭さくら」の高座名で素人落語家として修業をされている）と天満の繁盛亭の支配人の恩田さんのお二人で、ゲストをお招きしてお送りしている「四の五の落語」について。

4月25日に第1回目の放送があった。チラシに「酒と落語と西宮」とあるが、落語に酒の話は多く西宮は屈指の酒処なので、西宮の蔵元さんにゲストにお越し頂いている。4月25日は白鹿の辰馬健二社長がお酒を土産にお越しになった。今月は今週の23日に大関の西川社長がお越しになる。来月は日本盛さんがお越しになる。その次は白鷹さんと決まっている。

楽しいトークに曲をはさんで進行する番組。皆さんも是非一度お聞きいただきたい。番組審議会で審議して頂くこともあるかと思う。

次に、緊急告知ラジオを売り出す予定がある。スイッチを切っても地震が起こると自動的に起動して鳴るようになる。ラジオはさくらFMしか聞けない設定になっている。感度は抜群で大概の場所で電波が入る。少し値は張るが、これがあればさくらFMが聞けるし、いざという時に役立つので販売開始となったら是非ご購入頂きたい。

最後に、6月25日の交流会と11月27日の開局15周年記念式典のご案内を差し上げた。お忙しい事と思いますがどうかご出席願いたい。

議 長

ラジオは充電式か。

ディレクター

電池式です。

社 長

停電になった時に電池を入れておけば起動します。

議 長

自然に起動するというのは、さくらFMで放送しないと起動しないのか。

社 長

NHKの緊急速報と同じシステムです。

議 長

NHKの緊急速報と同時に起動するということか。

ディレクター

そうです。緊急の時に電波を発信し、その電波をラジオが拾って起動するシステムです。普段は待機状態にしておく必要があります。

社 長

このラジオが売れたらたくさんの方にさくらFMを聞いて頂けるので、街の電気屋さんにもチラシを置いてもらうよう働きかけている。

議 長

先日の避難訓練の時に流れた市の防災無線は聞き取りにくかったという意見もあったので、こういうラジオがある方がいいですね。

社 長

例えば台風で暴風雨の時にわざわざ聞きに行く人はいないだろうと思う。あれは1機作るだけでも相当値がかかるのだから、代わりにこちらに補助をしてもらいたい。防災の出前講座でも、防災行政無線と比べても確実な情報伝達手段として役に立つから家庭に備えてほしいという事を伝えてほしい。

委 員

あの防災無線は道を歩いている人のためのもので、家にいる人はテレビやラジオを点ければ分かる。避難訓練をしても聞こえにくいと苦情がたくさん出ている。

社 長

今日のように天気の良い日ならよく聞こえると思うが、実際には台風の時などはあまり聞こえない。

委 員

ラジオをたくさん買ったなら割引はあるか。自治会は防犯のためにカメラの導入を検討しているが、許可の問題もあるしかなり値が張るらしいので、防災のためのラジオの導入もいいかと思った。値段はきまっているのか。

社 長

正式に決まったら発表します。

委 員

本体のデザインが明るくかわったものだと目立つと思う。

社 長

なかなか難しい点がある。本体は今のところ黒だが、真っ暗なところでも起動すれば非常ライトが点いてどこにあるかちゃんと分かるようになっている。

委 員

目立つデザインなら話題になりやすいと思う。店に置いてもらっても「これは何ですか？」と聞かれるようになるだろう。

議長は委員にその他特にご意見がない旨を確認し、本日の審議会を終了し閉会する旨を述べ、社長に挨拶を要請した。

社長は審議会でご意見を頂いた事への謝意を述べ、閉会にあたって挨拶を行った。

事務局は次回の審議会は7月22日の午前10時に決定し、場所と審議番組は後日改めて連絡致す旨を伝えた。

議長は、午前11時40分に審議会閉会を宣した。

議事の経過を明確にするため、議事録を作成し、委員長及び出席委員の記名押印をする。

平成25年5月20日

西宮コミュニティ放送株式会社